

RemoteLOCK 500i (KLシリーズ) 導入ガイド

(事前準備) 以下のものをご用意ください

- RemoteLOCK のシリアル番号及び MacID (同梱の保証書、または屋内側筐体の内側に記載されています。)
- Wi-Fi 環境の情報(2.4G 帯 Wi-Fi アクセスポイントの SSID 及びパスワード)
- RemoteLOCK クラウド利用料の支払いを行うクレジットカード情報
- パソコンやスマートフォンなどの Wi-Fi 接続対応機器

1. デバイス初期設定

※デバイス初期設定はドアを開けた状態で実施ください。
(物理鍵は部屋の中に置きっぱなしにしないよう事前にご確認ください。)

① 「解錠」状態(ロック解錠状態)を認識させる

鍵が解錠されている状態(デッドボルトが引っ込んでいます)で、以下のコマンドを入力してください。コマンド入力後に解錠/施錠ボタンが緑色に点灯することを確認してください。

プログラミングコード(123456)入力 → → 140 →

② キーパット入力によるドアの施錠を確認する

ドアが解錠されている状態で、解錠/施錠ボタンを1回押し、ドアが施錠されることを確認してください。

③ キーパット入力によるドアの解錠を確認する

ドアが施錠されている状態で PIN コード(初期設定値: 4321)ボタンを押し、解錠/施錠ボタンが緑色に点灯した後、ドアが解錠されることを確認してください。

2. クラウド管理画面にログイン

※アカウント作成時にはクレジットカード情報が必要となります。
(デバイス情報の登録を行うまでは、クラウド利用料の引き落としは行われません。)

① クラウド管理画面の URL にアクセスする

パソコン/スマートフォンのブラウザから、以下の URL にアクセスし、ログインしてください。

<https://connect.remotelock.jp>

※推奨ブラウザは Google Chrome となっています。
※スマートフォンからのご利用は一部画面の表示等に乱れが出る場合がございます。
※本製品をクラウド管理画面でご使用頂くためには、アカウント作成時に選択する料金プランを「ビジネススタンダード」にする必要があります。



1. ログイン画面で、メールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押下します。

アカウントをお持ちでない方は、アカウントを作成してください。

3. デバイス情報の登録

※デバイス情報の登録を行うと、クラウド利用料の引き落としが行われます。
本項目は Wi-Fi 環境の整備ができてから実施してください。

① クラウド管理画面にデバイスを登録する

- 画面上部のメニュー一覧で「設置場所」を選択し、表示された画面で設置場所の追加を行ってください。なお、設置場所の追加の際、タイムゾーンは「Japan」、もしくは「Asia/Tokyo」を選択してください。
- 画面上部のメニュー一覧で「デバイス追加」を選択し、表示された画面で「デバイス追加」を押下してください。

※既存の設置場所をご使用の場合は必要ありません。



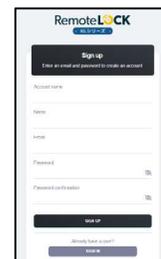
3. 「RemoteLOCK KL シリーズ」を押下します。



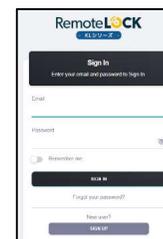
4. KL シリーズ登録用のアカウントを設定します。アカウントをお持ちでない方は作成してください。



5. アカウント情報を入力してください。



(新規アカウント作成)



(既存アカウント入力)

6. アカウント情報設定後、お客様のアカウント画面が表示されたら、「デバイス登録」を押下してください。



7. デバイス情報を入力し「登録」を押下してください。名前: 任意の文字列 シリアルナンバー: 保証書のシール(右下)に記載 設置場所: リスト(プルダウン表示)から選択



8. 登録したデバイスが画面表示されたら、デバイスの登録が完了です。



4. Wi-Fi 設定

※KoreLock APP アプリを用いた Wi-Fi 設定手順は RemoteLOCK ヘルプページをご参照ください。

① RemoteLOCK を Wi-Fi 接続モードにする

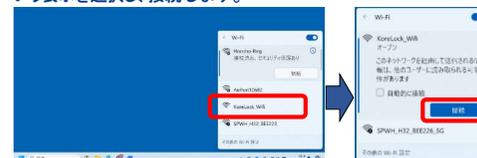
キーパットより、Wi-Fi 設定のリセット、及び Wi-Fi 接続モードのコマンドを入力してください。各コマンド入力後に解錠/施錠ボタンが緑色に点灯することを確認してください。

[Wi-Fi 接続モード]

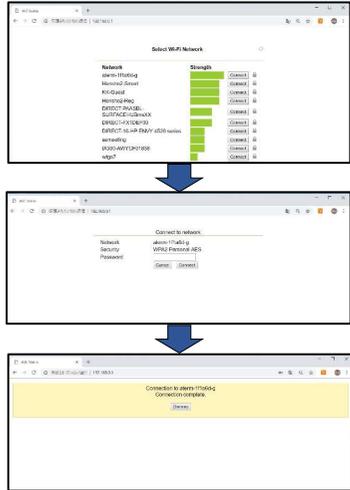
プログラミングコード(123456)入力 → → 320 →

② RemoteLOCK とパソコン/スマートフォンをつなげる

パソコンの場合はシステムトレイから、スマートフォンの場合は設定から、Wi-Fi 一覧から「KoreLock_Wifi」という表示を選択し、接続します。



3 RemoteLOCK を Wi-Fi につなげる



1. パソコン/スマートフォンのブラウザから「192.168.4.1」とアドレスバーに入力すると、左記画面が立ち上がります。

iPhone/iPad の場合、「KoreLock_Wifi」を選択した時点で自動的に左記の画面が立ち上がります。「ページを開くときにエラーが起きました」と表示されることはありませんが、「OK」ボタンを選択することで、そのまま処理が継続できます。

2. つなげたい Wi-Fi アクセスポイントの SSID を選択し「Connect」ボタンを押下します。

3. Wi-Fi アクセスポイントのパスワードを入力し「Connect」ボタンを押下します。

4. RemoteLOCK 本体で Beep 音が鳴るとともに、解錠/施錠ボタンが緑色に点灯することを確認してください。

5. Wi-Fi のパスワードの接続結果が表示されます。完了したらブラウザを「X」ボタンで閉じて下さい。
※「Dismiss」ボタンを押下すると接続が解除されます。

5. 運用に向けた設定

■解錠時の暗証番号入力方式（プレフィックス）の設定

プレフィックス設定を無効にする場合、キーパットより以下の設定を行ってください。

※プレフィックス設定とは、テンキー入力時に暗証番号が特定されることを防止することを目的とし、ランダムな番号を入力した後に、続けて登録されている暗証番号を入力しても鍵が解錠される機能です。工場出荷時は、プレフィックス設定：有効となっています。

[プレフィックス設定の無効コマンド]

プログラミングコード(123456)入力 → 430 →

■解錠時の暗証番号入力方式（確定ボタン）の設定

工場出荷時は、解錠/施錠ボタンを押下しなくても、暗証番号が入力された時点で鍵が解錠される設定となっています。

解錠/施錠ボタン押下により暗証番号を確定するようにする場合、キーパットより以下の設定を行ってください。

[確定ボタンの有効コマンド]

プログラミングコード(123456)入力 → 390 →

■プログラミングコードの変更

セキュリティ観点により、プログラミングコードを初期値(123456)から管理者の意図する番号に変更してください。(変更していない場合、一定期間経過後にランダムな値に変更されます。)

プログラミングコードの変更は RemoteLOCK KL アプリで変更することが可能です。

RemoteLOCK KL アプリの操作手順は RemoteLOCK (KL シリーズ)オンラインヘルプ画面をご参照ください。

■ハートビート間隔の変更

工場出荷時、ハートビート間隔は1時間となっております。

Wi-Fi 設定後は4時間の設定となりますが、運用に合わせてハートビート間隔を設定し直してください。ハートビート間隔の変更は RemoteLOCK KL アプリで変更することが可能です。

RemoteLOCK KL アプリの操作手順は RemoteLOCK (KL シリーズ)オンラインヘルプ画面をご参照ください。

■初期 PIN コード(初期設定値：4321)の変更

セキュリティ観点により、初期ユーザーPIN(4321)をそのまま使用するのではなく、アクセスユーザーを作成することをお勧めします。

アクセスユーザーの作成手順は RemoteLOCK オンラインヘルプ画面をご参照ください。

新たに作成したアクセスユーザーの PIN で解錠できることを必ず確認してください。

■(参考)Wi-Fi アクセスポイントの準備ができていない場合

※RemoteLOCK は Wi-Fi 接続していないと電池を著しく消耗するため、早めに Wi-Fi 接続環境をご用意ください。

・プログラミングコードの変更

Wi-Fi に接続しない場合でも、防犯の観点よりプログラミングコードを変更してください。

プログラミングコード(123456)入力 → 100 →
→ 変更するプログラミングコードの番号を入力 →

<変更したプログラミングコードの確認>

変更後のプログラミングコードを入力後、解錠/施錠ボタンを押下した時に、解錠/施錠ボタンが橙色に点灯することを確認してください。

※変更したプログラミングコードは忘れないようにご注意ください。

・ローカル PIN の追加

ドアの解錠ができる PIN を作成して、ドアが開くことを確認してください。

プログラミングコード(変更後)入力 → 110 →
→ 追加するローカル PIN を入力 →

<作成したローカル PIN の確認>

追加したローカル PIN を入力後、解錠/施錠ボタンを押下した時に、解錠/施錠ボタンが緑色に点灯し、ドアが解錠することを確認してください。

・ローカル PIN の削除

防犯の観点より初期設定されているローカル PIN(4321)は削除してください。

プログラミングコード(変更後)入力 → 120 →
→ 削除するローカル PIN を入力 →

<削除したローカル PIN の確認>

削除したローカル PIN を入力後、解錠/施錠ボタンを押下した時に、解錠/施錠ボタンが赤色に点灯し、ドアが解錠しないことを確認してください。

■お問い合わせ先

■RemoteLOCK オンラインヘルプ画面

<https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja/>



■RemoteLOCK(KL シリーズ) オンラインヘルプ画面

<https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja/articles/35641671772569>



■RemoteLOCK サポート窓口

株式会社構造計画研究所 RemoteLOCK チーム

TEL：050-3185-3733 ※平日 9:00 ~ 17:00 (年末年始、弊社所定休業日は除く)

RemoteLOCK 製品サイト：<https://remotelock.kke.co.jp/>

RemoteLOCK お問い合わせサイト：

https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=360000180991